

キラリふじみ師走狂言



万作の会

『佐渡狐』  
『二人袴』

二〇一五年

十二月二十四日〔木〕十九時開演

（十八時半開場）

富士見市民文化会館キラリ☆ふじみメインホール

【料金・全席指定】一般四五〇〇円／ペア券八〇〇〇円／学生二〇〇〇円

【主催・お問い合わせ】富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ

電話 〇四九―二六八―七七七八 <http://www.kirari-fujimi.com/>



KIRARI  
FUJIMI

# キラリふじみ師走狂言・万作の会

毎回大好評をいただいている「万作の会」の狂言公演。傘寿を超えてもなお、品格のある軽妙洒脱な芸で観るものを魅了する人間国宝・野村万作、映画や現代劇でも活躍し多彩な才能を発揮する野村萬齋を中心に贈ります。

一年の締めくくりにお贈りする今回は、年貢納めを描いた脇狂言の人気演目『佐渡狐』と、華やいた雰囲気の中かで笑いを誘う『二人袴』。萬齋・裕基の親子による共演です。いずれも、賑々しくおめでたい名作狂言です。狂言師たちが歯切れのよい洗練された芸で、六百年の歴史に磨かれた伝統芸能の真髄を余すところなくお届けします。

見どころ、聴きどころ満載の伝統芸能の世界をご堪能ください。

## 番組

佐渡狐  
ふじみつね

二人袴  
ふたりばかま

解説——野村萬齋  
奏者——野村万作  
越後の百姓——内藤 連  
佐渡の百姓——深田博治  
後見——高野和憲  
親——野村萬齋  
舅——石田幸雄  
太郎冠者——月崎晴夫  
聾——野村裕基  
後見——飯田 豪

あらすじ

## 『佐渡狐』

ふじみつね

年貢を納めに都へ上る途中で道連れになった佐渡と越後のお百姓。佐渡に狐のいるいないを巡り、賭けをすることになったが、実は佐渡に狐はおらず、狐を知らない佐渡のお百姓は、奏者（取次の役人）にワイロを使い味方についてもらう。しかし奏者の「佐渡に狐はいる」という判定に納得のいかない越後のお百姓に、狐の形格好を問いただされ…。

越後のお百姓の追及に必死で答える、佐渡のお百姓と奏者の連携プレーが見どころです。世相を風刺しつつ、中世の人々のたくましく生きる姿が笑いの中に描かれた狂言です。

## 『二人袴』

ふたりばかま

今日は智入り（結婚後、妻の実家に初めて挨拶に行く事）の日。舅の家では準備を整え、智が来るのを心待ちにしている。一方の智は、一人で行くのは心細いからと父親に舅の家の門前まで付き添われてやってくる。智に礼装の長袴をはかせてやり、父は表で待っていたのだが、太郎冠者に見つけられてしまい、父親も舅に挨拶することになってしまふ。しかし、長袴は一つだけ。さて、この親子はどうやってこの場を切り抜けるのか…。明るいめでたさのある聾狂言の代表曲です。天真爛漫な聾とそれに慌てる父親の、舞台上から漂う何ともほのぼのとした雰囲気をお楽しみ下さい。



【野村万作】のむらまんとく  
一九三三年生。重要無形文化財各個指定保持者（人間国宝）。祖父故初世野村萬齋及び父故六世野村万蔵に師事。早稲田大学文学部卒業。

「万作の会」主宰。狂言の秘曲である『釣狐』の演技で芸術祭大賞を受賞した他、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、旭日小綬章等多くの受賞歴を持つ。国内外で狂言普及に貢献し、ハワイ大ウシントン大では客員教授を務める。古典はもとより新しい試みにもしばしば取り組み、代表作に『月に憑かれたビロウ』『子午線の祀り』『秋江』『法螺待』等がある。著書に『太郎冠者を生きる』（白水社）『ブックス』『狂言三人三様・野村万作の巻』（岩波書店）がある。



【野村萬齋】のむらまんとく  
一九六六年生。野村万作の長男。祖父故六世野村万蔵及び父に師事。重要無形文化財総合指定者。「狂言」東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言」ごさる乃座・主宰。国内外の狂言・能公演はもとより、現代劇や映画の主演、古典の技法を駆使した作品の演出など幅広く活躍。九十四年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞等を受賞。著書に『萬齋ごさる』MANSAI◎解体新書（朝日新聞出版）、「狂言サイボク」（日本経済新聞社）、「狂言三人三様・野村萬齋の巻」（岩波書店）等がある。世田谷パブリックシアター芸術監督。

【石田幸雄】いしだゆきお  
一九四九年生。野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。「雙う会」主宰。「雙う会」で芸術祭大賞、また、観世寿夫記念法政大学能楽賞を受賞。すでに数多くの優れた舞台歴を持つ野村家の重要な演者。また新しい試みの舞台にも意欲的な発表が多い。普及公演での的確な解説にも定評がある。「万作の会」の海外公演にもたびたび参加。日本大学芸術学部・学習院大学非常勤講師。

会場 富士見市民文化会館キラリ☆ふじみメインホール

【チケット料金】全席指定

一般：四五〇〇円／ペア券：八〇〇〇円／学生：二〇〇〇円

◎身体障害者手帳をお持ちの方は三五〇〇円（窓口のみ）

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※開演後のご入場は、指定された席にご案内できない場合がございます。

※団体での鑑賞も承っております。

詳しくはお問い合わせください。

託児サービス——小さなお子様を、開場時間より終演までお預かり致します。

【対象】一歳以上、未就学児【定員】五名（申込順）

【料金】五〇〇円【締切】十二月十七日（木）

申込み…〇四九一六八七七七八

チケット発売開始日——二〇二五年十月十八日（日）

\*発売開始当日は、窓口午前九時から、オンライン予約午後十時から。電話は翌日からの取扱い。

会場チケット取扱い、お問い合わせ

富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ

〒三五四一〇〇二 埼玉県富士見市大字鶴馬 一八〇三一

電話 〇四九一六八七七七八

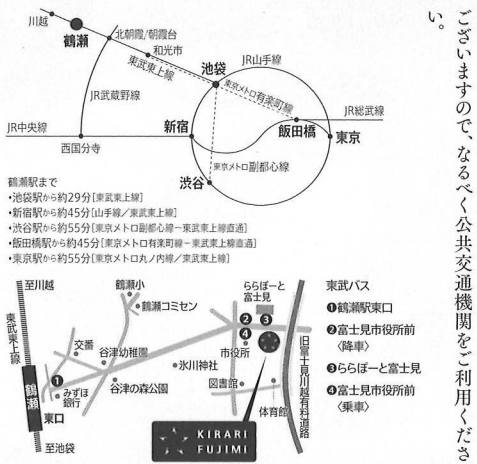
電話予約 午前九時～午後十時

窓口取扱い 午前九時～午後九時

http://www.kirari-fujimi.com（オンライン予約あり）

交通のご案内——【電車】池袋から東武東上線準急で二十九分。鶴瀬駅東口より徒歩二十分。タクシー八分。東口バス乗り場「暫定広場」から東武バス「ららぽーと富士見」行き、または市内循環バス「富士見市役所」行きのご利用が便利です。乗車時間約七～八分。バス停から徒歩約三～五分。「志木」「ふじみ野」各駅から「ららぽーと富士見」行きバスが出ています。

【お車】富士見川越バス「富士見市街出口」を降りてすぐ。富士見市役所隣り。駐車場（無料）は台数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。



主催——公益財団法人キラリ財団  
平成二十七年文化庁「劇場音楽堂等活性化事業」  
舞台写真（二人袴）——政川慎治  
デザイン——松井雄一郎【@shunichiro】